

専門課程シラバス

授業科目	地域・在宅看護論実習		担当者	専任教員		実務経験	○(専任教員)
開講時期	1年次・2学年後期～ 3学年前期	授業の方法	実習	単位数	2	時間数	90
授業概要	在宅療養者と家族の生活特性およびニーズを理解し、その人・その家族らしい尊厳ある生活の継続を支える 看護や社会資源活用の実際を学び、それらの基になる社会保障制度についての理解を深める。そして、継続看護、多職種との連携・協働の必要性和看護の役割・機能・態度について考えを深める。						
授業計画	<p>1年次実習(2日間)【社会福祉協議会】 地域の活動、ボランティア活動等に参加し地域で暮らす人々と接することで病院以外での看護の場を意識する。学生は住民の生活やそこで行われる支援について理解を深め、地域におけるその人らしい生活とは何かを深く考える機会とする。</p> <p>2年次実習(4日間)【介護老人保健施設】 (地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・通所系サービス・入所系サービス) ・各施設のオリエンテーションから、施設の目的・役割・利用者・利用の仕組み ・事業概要等を理解する。 ・事業に参加し支援の実際を体験し、他職種の理解と多職種での連携・協働と看護の役割について考える。</p> <p>3年次実習(4日間)【訪問看護ステーション・看護小規模多機能型居宅介護】 ・訪問看護ステーションのオリエンテーションから、ステーションの概要・訪問看護の利用の仕組み・利用者等を理解する。 ・訪問看護に同行し、在宅療養者とその家族の健康状態、生活状況、実施されている看護の実際を体験し、看護上のニーズと支援方法について考える。 ・看護小規模多機能型居宅介護の見学実習を行い、医療的ケアが必要な人の在宅生活を支えていくことのできる地域密着型サービスの役割を理解する。</p> <p>3年次実習(2日間)【保健所実習】 ・地域保健活動における保健所、市町村の機能と役割を理解する。 ・地域住民の健康上の問題を知り、地域保健活動を通して健康の保持増進のための活動の実際と、看護の役割を理解する。</p>						
テキスト 参考文献	系統看護学講座 専門分野 地域在宅看護の基盤 第6版第1刷 医学書院 2022 系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論(2)地域・在宅看護の実践 第6版第1刷 医学書院 2022						
成績評価 の方法	地域・在宅看護論実習の到達度基準に従い、実習での取り組み、実習記録、実習前から実習後までの学習状況から、学生・教員・臨地実習指導者で評価を行い、総合評価でC以上を合格とする。						